

すべてのこどもに
笑顔と夢を。



こどもの未来応援国民運動



こどもの貧困？ この日本で？

生まれ育った家庭やさまざまな事情から、健やかな成長に必要な生活環境や教育の機会が確保されていないこどもがいます。

人とのつながりが少なく、
社会的に孤立している。

児童養護施設を
退所した後の
生活基盤が不安定。

高校や大学、専門学校などに
進学したいけれど、
経済的理由であきらめている。

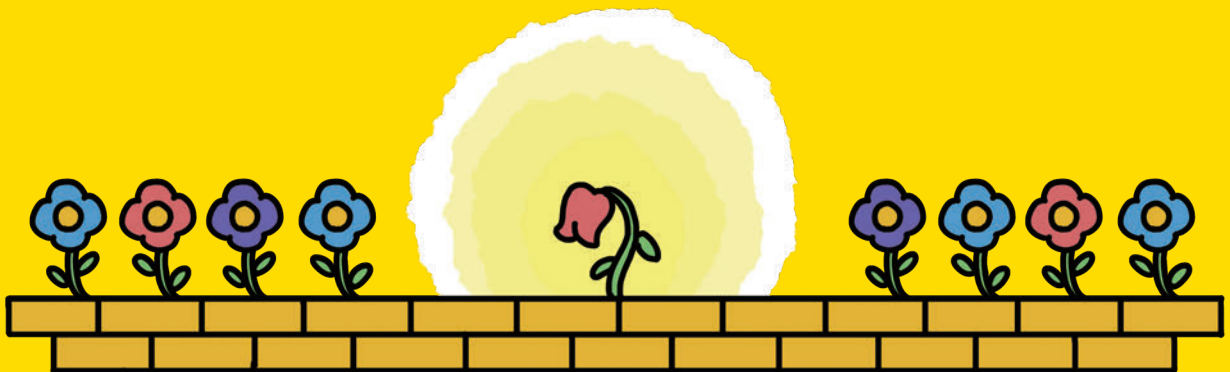
こどもだけの時間が多く
保健衛生などの知識や
習慣が身につかない。

「頑張っても仕方がない」と
将来への希望をなくし、
学ぶ意欲をなくしている。

視野を広げる機会や文化的な体験に
乏しく、「こんな人になりたい」という
ロールモデルがない。

栄養バランスの
とれた食事は、一日の中で
給食しかない。

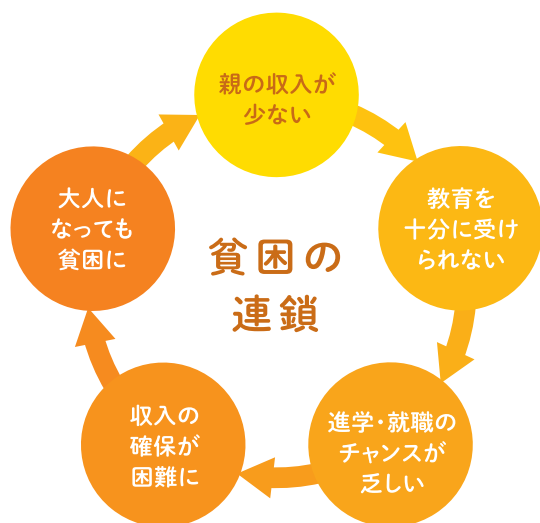
それぞれの家庭にどんな事情があろうとも、
生まれ育った環境によって
こどもの将来が閉ざされることがあってはなりません。



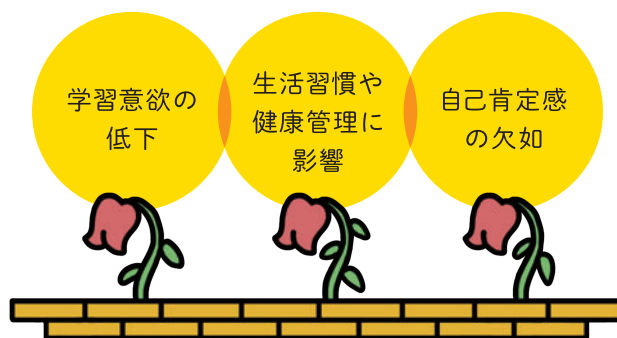


放っておくと、どうなるの？

貧困の状況は次世代にも連鎖し、日本社会の担い手となる
こどもの健やかな成長を妨げ、労働力や市場の縮小、
社会保障費の増加など社会的な損失につながります。



経済的な困窮にとどまらず、
さまざまな影響を及ぼします。



こども一人ひとりの将来と、
日本の将来が閉ざされてしまう。



こどもたちの未来を応援することは、
.....
「未来への投資」です。
.....



国は対策を強化しています。

教育を支援

幼児期から高等教育まで
教育費の負担を軽減



生活を支援

親の妊娠期から
暮らしの課題・悩みを解決



保護者の就労を支援

ひとり親などの就労、
学び直しや職業訓練を支援



経済的な支援

生活費や進学等に
必要な支出を支援



平成26年
(2014年)

- 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」施行(1月)
- 「子供の貧困対策に関する大綱」策定(8月)

平成27年
(2015年)

- 地方自治体への交付金を創設[地域子供の未来応援交付金]
- 学習支援の開始[生活困窮世帯等の子どもに対する学習支援事業] など

平成28年
(2016年)

- ひとり親に対する現金給付(児童扶養手当)の多子加算額を倍増(第2子について36年ぶり、第3子以降について22年ぶり) など

平成29年
(2017年)

- 奨学金事業を充実[給付型奨学金制度の創設等]
- 児童養護施設等において22歳の年度末まで支援を実施[社会的養護自立支援事業] など

平成30年
(2018年)

- 生活保護世帯の子供に対する大学等進学支援(進学準備のための一時金創設など)
- 児童扶養手当の全部支給に係る所得制限限度額の引上げ

平成31年・
令和元年
(2019年)

- 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」改正(6月)
- 新たな「子供の貧困対策に関する大綱」策定(11月)
- 幼児教育・保育の無償化

令和2年～4年
(2020年～22年)

- 高等教育の修学支援新制度の実施(授業料等の減免、給付型奨学金の支給)
- 高等学校等就学支援金の拡充(私立高校生への支給上限額の大幅な引上げ)
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、様々な緊急支援を実施

令和5年
(2023年)

- 「こども家庭庁」設立(4月)
- 「こども大綱」策定(12月)

令和6年
(2024年)

- 「こどもまんなか実行計画2024」策定(5月)
- 「子どもの貧困対策の推進に関する法律(こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律)」改正(6月)

令和7年
(2025年)

- 「こどもまんなか実行計画2025」策定(5月)
- 支援が必要なこどもを早期発見、早期支援につなげる事業[地域こどもの生活支援強化事業]を当初予算化



しかし、こどもの貧困は 見えにくいのです。



こども・家族に貧困であるという
自覚がないので、
自分から支援を求めない。

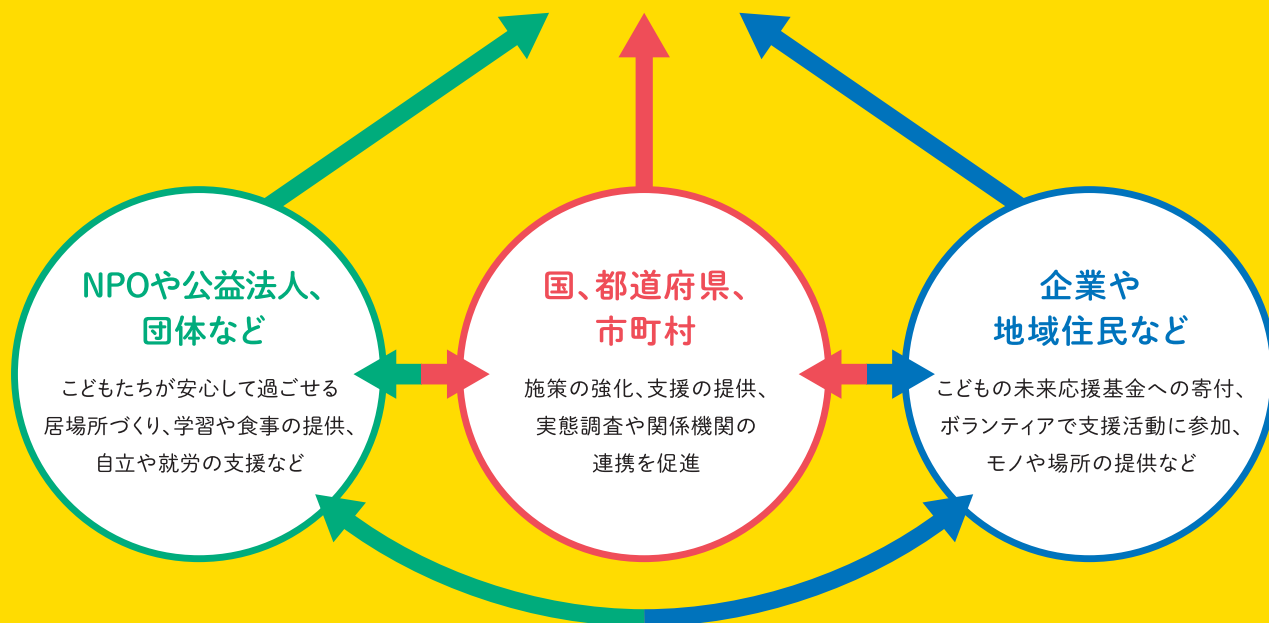
.....

貧困の自覚があっても、
周囲の目を気にして表に出せない。

頼れる親戚や、
近隣付き合いがなく、
地域の目が届かない。

.....

国や地方自治体の
支援情報が届かず、
社会的に孤立しやすい。



こどもの未来応援国民運動で
.....
支援の輪を広げています。
.....



こどもの未来応援

国民運動とは？

こどもを社会全体で応援する機運を高め、
こどもの貧困対策が国を挙げて推進されるように
するための官公民の連携・協働プロジェクト。

※「子供の貧困対策大綱」(H26.8閣議決定)に基づき、H27.4発起人集会を開催。同年10月から運動開始。

子供の貧困対策に関する大綱(令和元年(2019年)11月29日閣議決定)

子供の貧困対策が国を挙げて推進されるよう、「子供の未来応援国民運動」を通じ、国、地方公共団体、民間の企業・団体等によるネットワークを構築し、地方公共団体における取組や民間団体の支援活動の情報等の収集・提供や、子供の未来応援基金を通じた支援、民間企業と支援を必要とする民間団体のマッチング等、官公民の連携・協働プロジェクトを推進する。

また、このような取組について積極的に情報発信し、国民の幅広い理解の下、子供を社会全体で支援する機運を高めていく。

「こどもの未来応援国民運動」の3つの柱

こどもの未来
応援基金

企業や個人からの寄付金を通じて、こどもたちに寄り添った活動を実施する民間団体を支援。

P6-P18

マッチング

サポートしたい企業とサポートを求める支援団体をつなぎ、企業等からの「モノ」「場所」「体験」の提供等の寄付先を調整。

P19-P21

情報発信

ホームページ、SNS等を通じた情報発信と普及啓発。

P22-P24

「こどもの未来応援国民運動」の3つの柱

こどもの未来応援基金

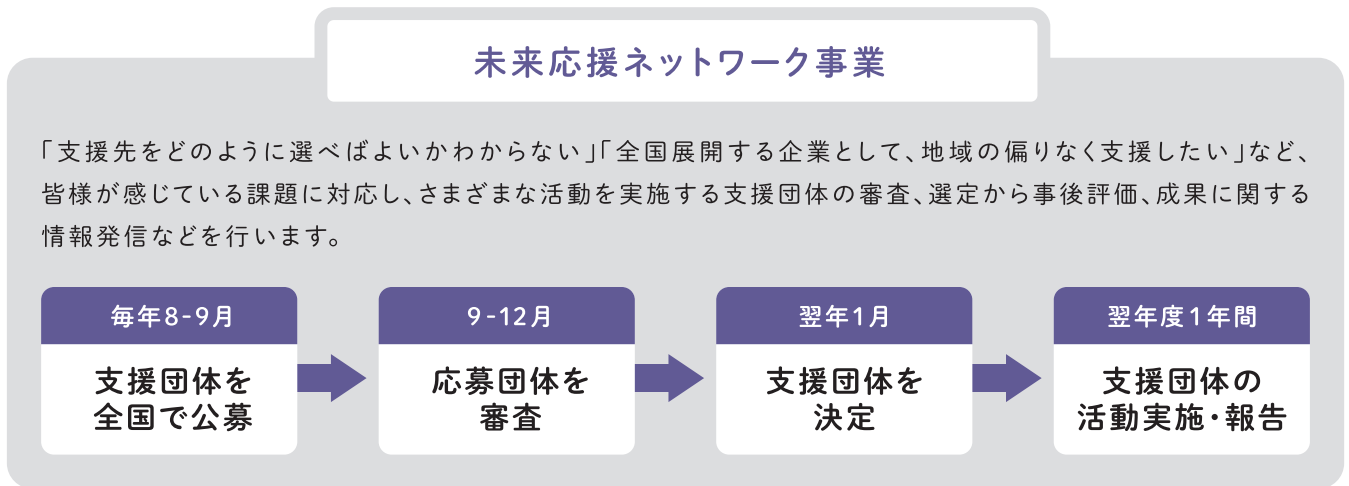
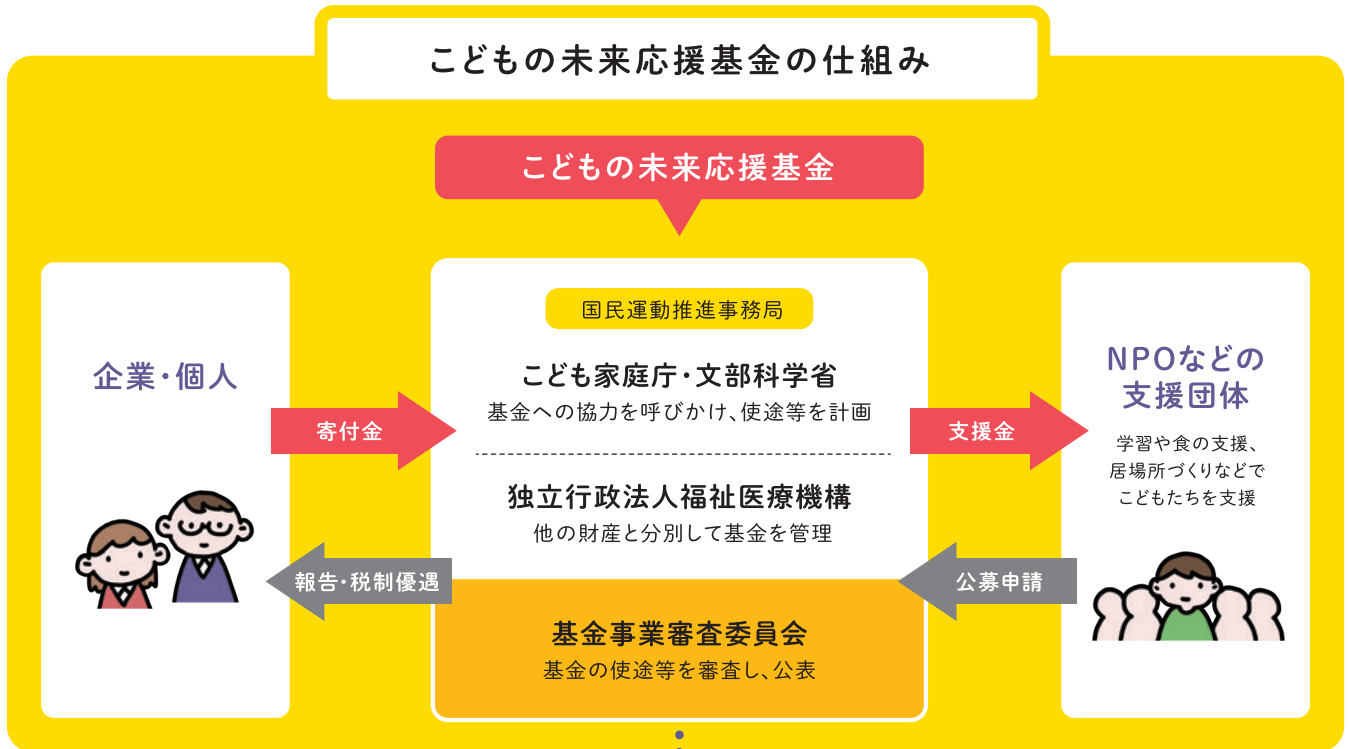
とは？

企業や個人から広く募った寄付を、公募・審査を経て選定した支援団体の活動に提供します。
学びの支援や居場所の提供、こども食堂やフードバンクなどの生活支援など、経済的に厳しい状況にある
こどものための様々な支援活動に、「こどもの未来応援基金」が役立てられています。





こどもの未来応援基金の仕組み



※実際の実施時期は、前後する場合があります





こどもの未来応援基金 を通じて こどもの未来を応援します

国の対策を充実強化するとともに、企業や個人から広くご寄付を募り、地域で子どもたちを支援する団体等の活動資金として活用しています。

寄付方法

クレジットカードと銀行振込の2通りあります。振込先の銀行口座は下記の通りです。

銀行名：三菱UFJ銀行
支店名：東京公務部(支店番号:300)
預金種別：普通
口座番号：0075567
口座名(漢字)：独)福祉医療機構 こどもの未来応援基金
口座名(カナ)：ドク)フクシイリヨウキコウ コドモノミライオウエンキキン

- ・「振込依頼書」は、国民運動推進事務局(こども家庭庁もしくは独立行政法人福祉医療機構/WAM)に「寄付申出書」をお送りいただければ、送付いたします。
- ・「寄付申出書」については独立行政法人福祉医療機構[03-3438-0211]にお問い合わせください。
- ・領収書の発行など、くわしくは福祉医療機構のホームページ内「こどもの未来応援基金」をご確認ください。
WAM > こどもの未来応援基金 > 寄付金のお願い(こどもの未来応援基金)
<https://www.wam.go.jp/hp/guide-kodomomiraiouenkikin-tabid-2621/>



税制優遇

法人の場合、一般の寄附金の損金算入限度額とは別枠で、特定公益増進法人に対する寄附金の損金算入限度額まで損金に算入することができます。損金算入限度額は、その法人の資本や所得の金額などによって異なります。

損金算入限度額 = (資本金等の金額 × 0.375% + 所得金額 × 6.25%) ÷ 2
※資本金等の金額は、資本の金額と資本積立金の合計額を指します。

個人の場合も、特定公益増進法人に対する寄附金としての「特定寄附金」に該当し、所得税の寄附金控除(所得控除)を受けることができます。

寄附金控除(所得控除)額=次のいずれか低い金額-2,000円
イ その年に支出した特定寄附金の額の合計額 □ その年の総所得金額等の40%相当額
(所得税法第78条、同施行令第217条)

ご寄付に
感謝

寄付額に応じて総理、大臣等から感謝状をお贈りします。一定額以上については、紺綬褒章授与の対象となります。ホームページ、Facebook、パンフレットなどでご紹介させていただくことがあります。



こどもの未来応援基金

のつかいみち

公募、審査を経て、各地のさまざまな支援団体の活動に役立てられています。

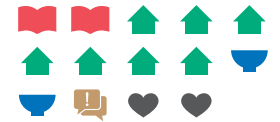
(令和8年度採択から)

令和8年度は、
さまざまな分野の
117団体を
採択、支援。



-  学びの支援 20件
-  居場所の提供・
相談支援 58件
-  衣食住など
生活の支援 13件
-  児童またはその保護者の
就労の支援 1件
-  児童養護施設等の退所者等
や里親・特別養子縁組
に関する支援 4件
-  新たな社会課題や
支援ニーズに
対応した事業 10件
-  その他の支援 11件

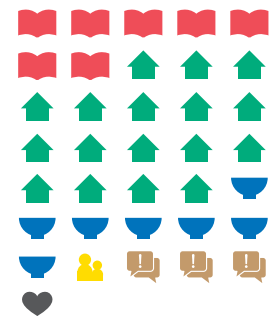
北海道・東北



中部



関東



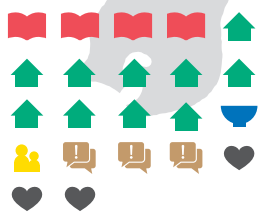
中国・四国



近畿



九州・沖縄



過去の採択団体はこちら

「こどもの未来応援国民運動」
ホームページ

各地の支援団体 ▶



- | | | | | | |
|-----|--|-----|--|-----|--|
| 北海道 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 麻生キッチンリアン★ ■ 耳をすませば ■ 子どもの未来・にじ色プレイス★ ■ ソーシャルベダゴジーネット ■ くるくるネット★ | 神奈川 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 宮ノマエストロ★ ■ renet結 ■ フリースペースたまりば ■ 子どもフリースペース ■ いらっしやい運営委員会★ ■ WooMoo ■ ひまわり ■ パノラマ★ ■ 湘南まぜこぜ計画★ ■ しのみやさくらの会 ■ 未来への一皿 | 鳥取 | <ul style="list-style-type: none"> ■ みんなの実家★ ■ 愛光会★ |
| 青森 | <ul style="list-style-type: none"> ■ あおぞら育成会 | 新潟 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 葛巻地区まちづくり協議会 | 島根 | <ul style="list-style-type: none"> ■ コネクトほーむ |
| 宮城 | <ul style="list-style-type: none"> ■ やっべす★ ■ TEDIC★ ■ スマイルむさし | 石川 | <ul style="list-style-type: none"> ■ シンママ応援団 ■ 子育て支援はぐはぐ ■ そのままでいいよ | 岡山 | <ul style="list-style-type: none"> ■ manabo-de |
| 秋田 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 秋田たすけあいネットあゆむ★ | 福井 | <ul style="list-style-type: none"> ■ あわらテクノロジー協議会 ■ アンビットグループ | 徳島 | <ul style="list-style-type: none"> ■ スポーツ巡回ネットワーク★ ■ うみのこてらす★ ■ 徳島の子育てに伴走する会 ■ マチノワ |
| 山形 | <ul style="list-style-type: none"> ■ mahaLim ■ アジェンダやまがた | 山梨 | <ul style="list-style-type: none"> ■ WakuWakuの家★ ■ ひなたぼっこ ■ みんなの街 | 香川 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 小豆島子ども・若者支援★ ■ STEAM教育Lab. 미래の風★ ■ 魅祿會★ ■ 相愛福祉会 ■ 絵本読み聞かせボランティア ■ たんぼぼ |
| 福島 | <ul style="list-style-type: none"> ■ meets福島futures ■ あさひがおか子ども食堂 | 長野 | <ul style="list-style-type: none"> ■ こどもの未来をかんがえる会★ ■ 信州子どもホスピスプロジェクト | 愛媛 | <ul style="list-style-type: none"> ■ みんなダイスキ山山冒険遊び場★ |
| 茨城 | <ul style="list-style-type: none"> ■ みんなの制服リユースUNICLE ■ キッズ王国 | 岐阜 | <ul style="list-style-type: none"> ■ Mama'sCafé | 高知 | <ul style="list-style-type: none"> ■ こども食堂かもだ実行委員会★ |
| 群馬 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 渋川いきいき健康スポーツクラブ | 愛知 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 太陽 ■ LivEqualityHUB★ ■ エム・トウ・エム★ | 福岡 | <ul style="list-style-type: none"> ■ スカイラボサポートセンター ■ フードバンク北九州 ■ ライフアゲイン★ ■ アイグループ★ ■ AIP ■ 抱樸★ ■ いとしま児童クラブ★ ■ mixjam★ ■ 子どもパートナーズHUGっこ★ ■ 国際教育支援機構 ■ スマイリーフラワーズ ■ 制服バンク福岡 |
| 埼玉 | <ul style="list-style-type: none"> ■ にじいろおくるみ ■ ほわいとしく ■ 地域教育ネットワーク★ ■ toitoittoi ■ サーチャイト | 三重 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 学び場子ども食堂★ ■ 環境とこどものみらい総合研究所 | 佐賀 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 十月の森★ ■ こすす村 |
| 千葉 | <ul style="list-style-type: none"> ■ ハイティーンズサポートちば★ ■ Spice ■ ふれあい広場ながれやま ■ 第三の家 ■ Matsudo子どもの未来へwithus ■ あさがおプロジェクト★ ■ 鬼まち一家★ | 滋賀 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 芹川の河童 ■ あそびが寺 ■ あそび家★ | 熊本 | <ul style="list-style-type: none"> ■ くまもとゼロスクール ■ ネイチャーサイエンススクール★ ■ てとてとて玉名郡 ■ わらびかみ★ ■ コレクティブ★ ■ いわさかハウス ■ このいろスクール |
| 東京 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 3keys★ ■ フリースペースロビンソン ■ POSSE ■ 日本教育復興連盟★ ■ ねっとワーキング ■ 里親ひろばほいっぶ ■ BORDERFREE ■ らんたん亭 ■ はっこう基地 ■ きょうだい児支援サークル「連」 ■ らいむぎハウス | 大阪 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 東深井つどいば食堂ふらっと★ ■ ZUTTO ■ nuitto ■ HALEONO ■ 子ども支援プロジェクト ■ エブリファン★はたる実行委員会 ■ WAIKI★ ■ 地域交流サロン・ぶらっと都島★ ■ Inti ■ あそーと | 大分 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 子育て応援ワクワクピース ■ みんなの教室 |
| | | 兵庫 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 西脇てとて広場 ■ 三光事業団児童養護施設三光塾 | 鹿児島 | <ul style="list-style-type: none"> ■ えん |
| | | 奈良 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 子育て家庭保育看護協会★ | | |



※団体名末尾に「★」が付いている団体は、前年度以前からの継続支援団体。



「こどもの未来応援基金」の 活用事例

「こどもの未来応援基金」にお寄せいただいたご寄付は、
「未来応援ネットワーク事業」を通じて、様々な支援活動に役立てられています。

📖 様々な学びの支援 …… 進学率の向上や退学率の低減などを図る

教育で恩返し 元校長がつくった放課後の学びの場

[三重県]NPO法人 学び場子ども食堂

NPO法人 学び場子ども食堂は、三重県南伊勢町で支援が必要な子どもたちに向けた放課後の無料学習サポートを実施しています。4人のスタッフは全員が元校長で、ほぼマンツーマンで寄り添いながら、学校の授業のわからなかった箇所や宿題をフォローしています。また、子ども食堂やフードパントリーも実施し、食事や生活面からも家庭を支えています。令和5年度と令和6年度に「こどもの未来応援基金」を活用し、学習教材や弁当の購入費用などに充てています。活動の領域も拡大しており、令和7年度からは南伊勢町内の学童クラブで出前授業を始めました。地域の協力を得ながら活動を広げ、今後は他地域への展開も目指しています。



NPO法人「学び場子ども食堂」の学習サポートは、ひとり一人の学習ニーズに合わせた授業を実施している

🏠 居場所の提供・相談支援 …… 社会的孤立の解消などを図る

小さな町で切れ目ない支援活動へ 持続可能モデルを徳島から

[徳島県]一般社団法人 うみのこてらす

一般社団法人 うみのこてらすは、徳島県牟岐町を中心として“支え”を必要とする子どもたちの居場所づくりや相談支援に取り組み、中高生が気軽に集える居場所「ゆあぶれ」のほか、不登校の子どもを対象にした活動や家庭訪問、食材支援などを実施しています。令和6年度からは「こどもの未来応援基金」を活用して活動を拡大。有償メンバーを増やして安定した運営体制を整え、学校や行政との定例会を設けて緊密に情報交換を行っています。令和7年にはオンラインで学習支援を行う取り組みも始めるなど、対面の拠点とオンライン支援を組み合わせながら、地域の子どもたちが安心して一歩を踏み出せる環境づくりを進めています。



活動への理解・支援を拡げようと、SNSでの発信や寄付者を招いての現地ツアーなども企画している

🍷 衣食住など生活の支援 …… 栄養ある食事の確保や正しい生活習慣の習得などを図る

フードパントリーと子ども宅食事業

[埼玉県]NPO法人 オハナプロジェクト

令和6年度こどもの未来応援基金の支援事業では、月1回、18歳までの子を扶養し生活困窮に陥っている世帯を対象に、「オハナ子育て応援フードパントリー」や子ども宅食など、食料品や日用品等の無償提供をきっかけとした伴走型支援を実施しています。参加したご家族からは、「今月は仕事の都合で支援品を直接受け取れませんでした。帰宅したら玄関に荷物があ、お花とメッセージカードまであって驚きました。誕生日だと言ったのを覚えていてくれて嬉しい」といった声が寄せられています。支援品を配布するタイミングで利用世帯との定期的な会話やヒアリングを重ね、情報発信や行政制度の案内等を行い、利用世帯の保護者や子どもたちが将来的に自立できることを目指します。



配布する支援品の例

🛍️ 児童またはその保護者の就労の支援

…… 就労率の向上や安定した収入の確保などを図る

不登校・困窮家庭の中高生に届けた「働く体験」の3年間

[大阪府]一般社団法人 こもれび

一般社団法人 こもれびは、不登校や生活困窮といった事情から身近にロールモデルとなる大人がいない中高生を対象に、専門職が伴走する「お仕事体験」事業を実施し、世の中の職業を知り、自分の興味・強みを探ること、マナーやコミュニケーション、お金の管理などの学びを支援し、実際に企業で実習します。令和4年度から3年間にわたり「こどもの未来応援基金」に採択され、キャリアコンサルタントや社会福祉士、スクールソーシャルワーカーなどの人件費、講座運営費、実習受け入れ先への謝金を中心に基金を活用してきました。令和5年度からはこどもたちが主体となる「こもれびカフェ」を運営するなど、地域全体でこどもを見守る社会づくりに挑戦しています。



こもれびカフェでドリンクをつくる参加者

👤 児童養護施設の退所者などや里親・特別養子縁組に関する支援

…… 児童養護施設などの退所者などの生活基盤の確立、里親委託率の向上などを図る

こどもが大人と一緒に理解する 里親制度のカードキット

[福岡県]一般社団法人 福祉とデザイン

一般社団法人 福祉とデザインでは、こどもと大人と一緒に楽しみながら、会話を通じて里親制度やこどもの権利などを学ぶフォスタリング(里親養育包括支援)カードキット「TOKETA(とけた)」を開発し、令和4年から提供を開始しました。カードのさらなる改良を図るために、「こどもの未来応援基金」を活用して、令和6年9月から令和7年1月にかけてユーザーへのインタビュー、アンケートを実施。調査結果をもとに、「しつもんカード」の表現を改めたバージョンの提供を3月より開始しました。改良版TOKETAは、ユーザーから「分かりやすく、使いやすくなった」と好評を得るとともに、一連の取組みが評価され、令和7年度のグッドデザイン賞を受賞しました。



TOKETAを活用しているアドボケイトの方々に使い方について聞き取りを行う様子

♥️ その他の支援

…… 貧困の連鎖の解消につながる事業や、
こどもの貧困の背景に存在する様々な社会的要因の解消にも資する事業

困難に直面する高校生に対するプログラミング学習・キャリア支援事業

[大阪府]認定NPO法人 CLACK

認定NPO法人 CLACKは、経済的困窮や不登校、発達障害などさまざまな困難に直面する中高生を対象に、学習支援と居場所の提供を通じて自立を後押ししています。大阪市淀川区の活動拠点「よどがわベース」は、ゲーミングPCや3Dプリンターなどを備えた“秘密基地”のような空間。令和6年度の支援事業では、この「よどがわベース」等で高校生向けプログラミング教室「Tech Runway」を開催し、週2回、3か月間にわたり専門的な学習とキャリア教育を無料で実施し、交通費支給も行いました。また、企業から受託した案件に挑戦する実践機会も設け、学びを仕事へと結びつける伴走支援を展開。2024年度までに約500人が受講し、進学やIT分野への就職など着実な成果を生み出しています。



「Tech Runway」の様子
高校生3名に大学生のメンター1名で学習を行う

